

6. 女性の就労に対する意識について 〈女性のみ回答〉

(1) 結婚・出産後の就労継続意向

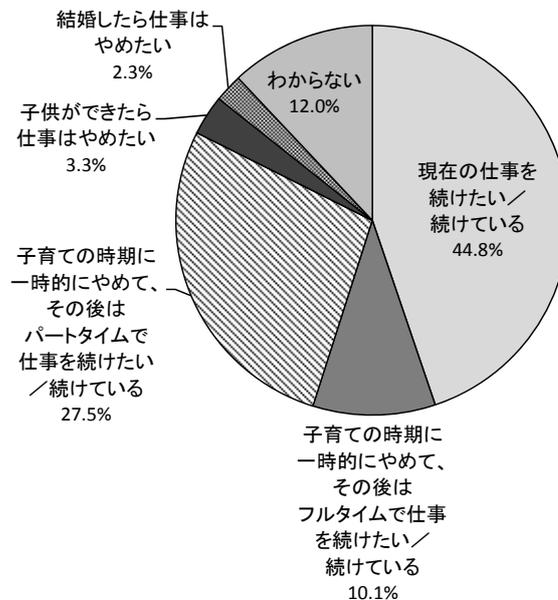
： (1) 結婚・出産後も仕事を続けたいと思いますか。【1つに○】

結婚・出産後の就労継続意向については、「現在の仕事を続けたい／続けている」が44.8%で最も多く、次いで「子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続けたい／続けている」(27.5%)、「わからない」(12.0%)の順となっている。

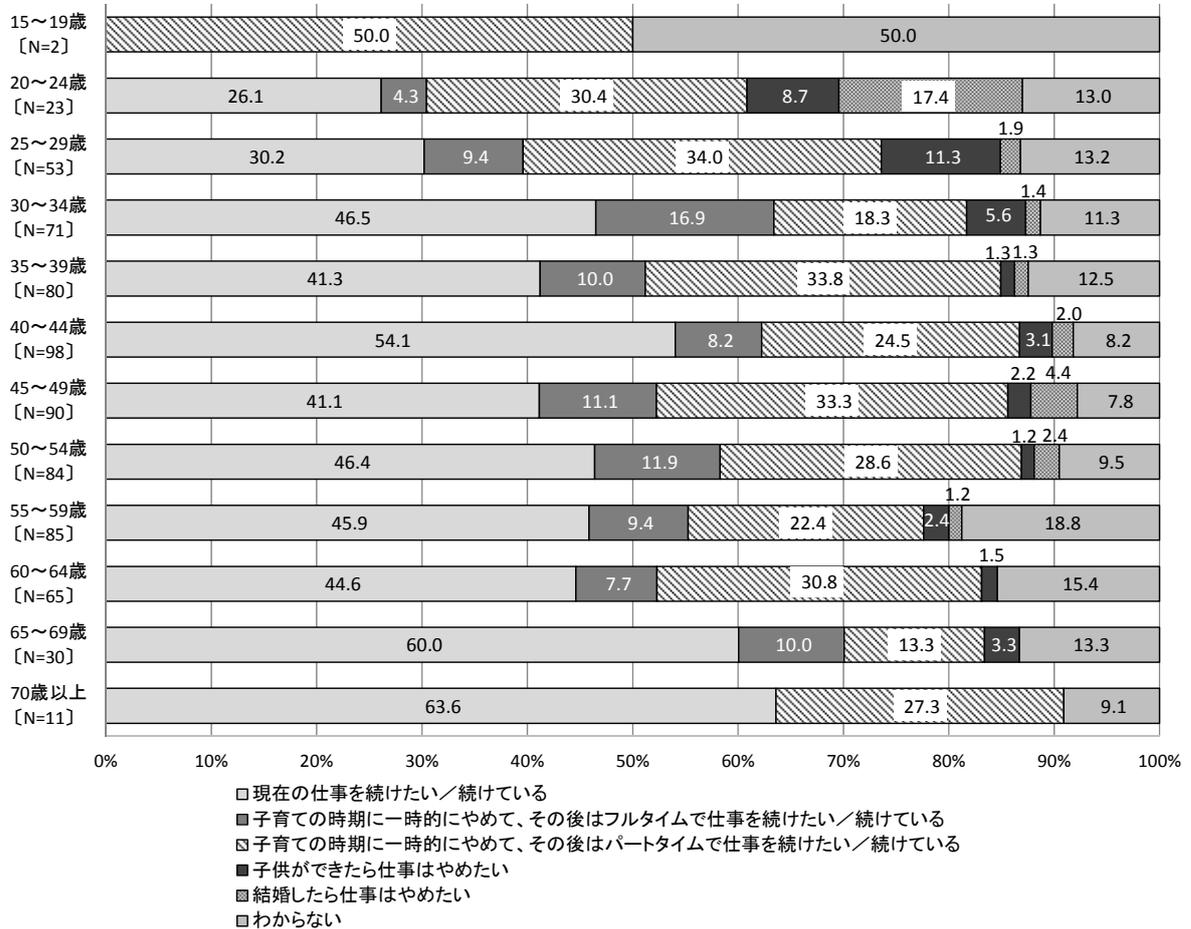
年代別でみると、30歳以上で「現在の仕事を続けたい／続けている」が4割を超えている。また、すべての年代において「子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続けたい／続けている」の割合が、「子育て時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続けたい／続けている」の割合を上回っている。

正規・非正規の別でみると、〈正規〉〈自営業 他〉は、「現在の仕事を続けたい／続けている」が5割を超えている。一方、〈非正規〉では「子育ての時期に一度やめて、その後はパートタイムで仕事を続けたい／続けている」が約4割となっている。

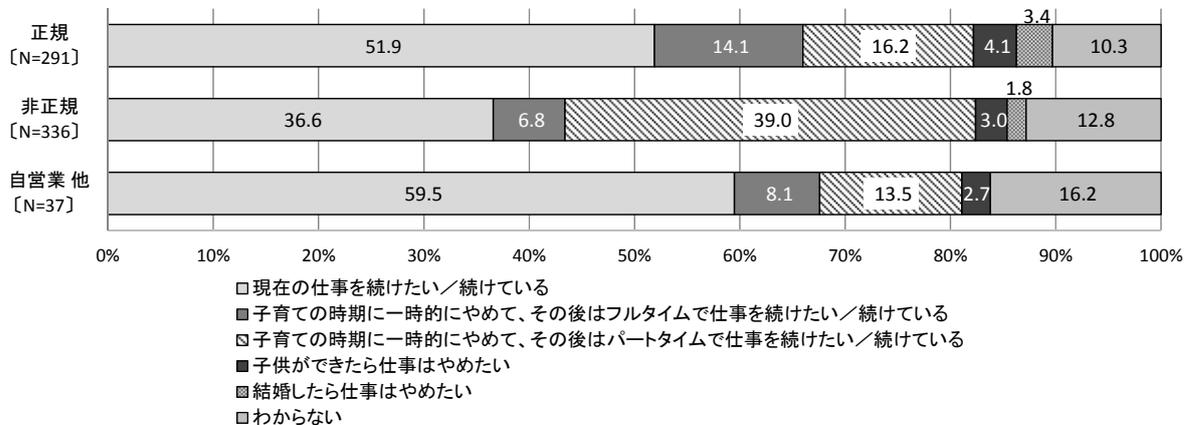
■結婚・出産後の就労継続意向〔回答数=694〕



【年代別（結婚・出産後の就労継続意向）】



【正規・非正規の別（結婚・出産後の就労継続意向）】



(2) 仕事を続けられない(続けない)理由

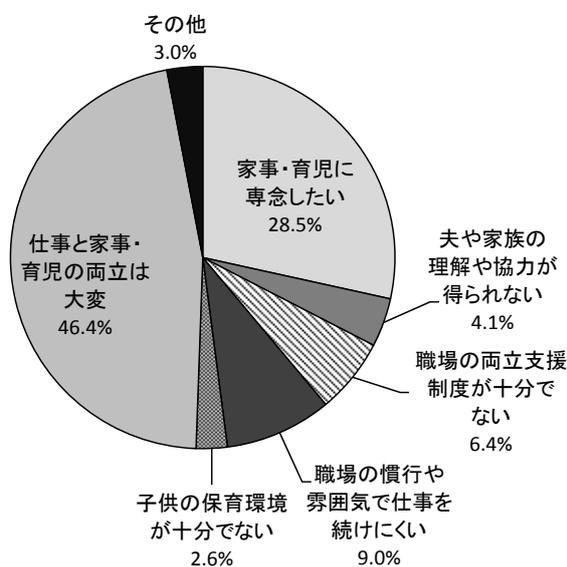
： (2) 仕事を続けられない(続けない)理由は何ですか。【1つに○】

仕事を続けられない(続けない)理由については、「仕事と家事・育児の両立は大変」が46.4%で最も多く、次いで「家事・育児に専念したい」(28.5%)、「職場の慣行や雰囲気です仕事を続けにくい」(9.0%)の順となっている。

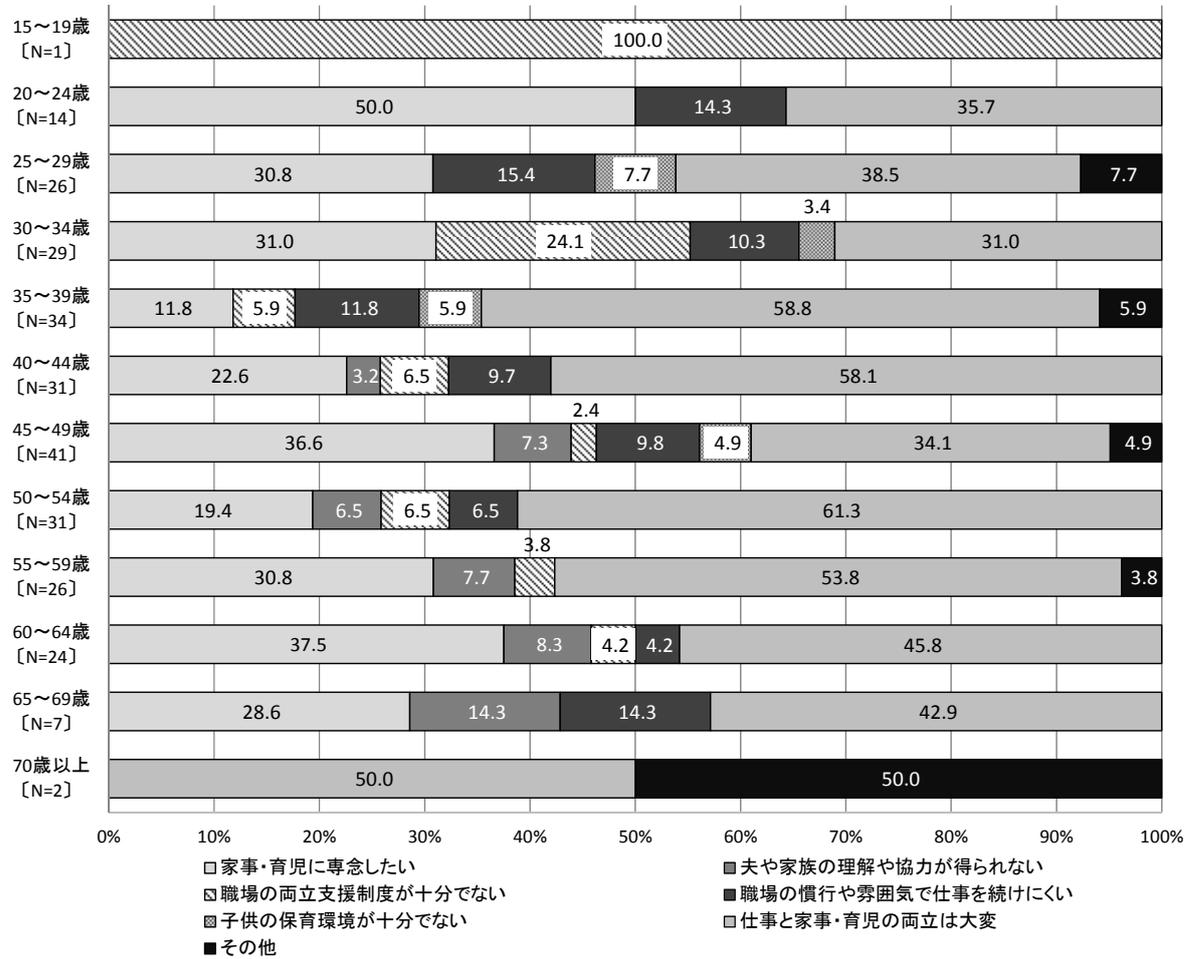
年代別でみると、〈30～34歳〉で「職場の両立支援制度が十分でない」の割合が高くなっている。

正規・非正規の別でみると、〈正規〉で「職場の慣行や雰囲気です仕事を続けにくい」の割合が、〈自営業 他〉で「家事・育児に専念したい」の割合が比較的高くなっている。

■仕事を続けられない(続けない)理由〔回答数=267〕



【年代別（仕事を続けられない（続けない）理由）】



【正規・非正規の別（仕事を続けられない（続けない）理由）】

